Kodak

PIXPRO SPZ1

Digital Camcorder

取扱説明書

使用前に

序章

このたびは、コダックデジタルビデオカメラをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。このマニュアルをよくお読みになり、今後のため、本書は安全な場所に保管してください。

著作権

©著作権 2013 JK Imaging Ltd. 所有権を保有する。

本刊行物は、一部でも再生したり、受信システムで転送、転写または保管、あるいは、いかなる形態または方法によっても、JK Imaging Ltd.の書面による事前承認なしに、言語やコンピュータ言語に翻訳することはできません。

商標

本書に記載されたブランド名または商品名はすべて識別目的でのみ使用され、それぞれの所有者の登録商標です。

本マニュアルについて

本マニュアルには、コダックデジタルビデオカメラの使用方法に関する取扱説明が記載されています。本マニュアルの内容は正確を期してあらゆる努力が払われていますが、JK Imaging Ltd.では内容を予告なしに変更することがあります。又、本マニュアルの誤りなどについての補償はご容赦ください。

本マニュアルで使用される記号

情報を素早く簡単に探せるように、本マニュアルを通して次の記号が使用されています。

知っていると役に立つ情報を示します。

ビデオカメラを操作している間にとるべき注意事項を示します。

警告

米国の顧客へ

FCC基準に準拠して家庭または事務所で使用する

本製品は、FCC基準パート15に準ずるClass Bのデジタル電子機器の制限事項に準拠しています。 操作は次の2つの条件に規制されます。

(1) 電波障害を起こさないこと。

(2) 誤動作の原因となる電波障害を含む、受信されたすべての電波障害に対して正常に動作すること。

ヨーロッパの顧客へ

「CE」マークは本製品が安全、健康、環境および顧客保護に関して欧州要件に準拠していることを示しています。「CE」マークの付いたビデオカメラはヨーロッパでの販売を意図しています。

WEEE.[(コマ付きのごみ箱とx印WEEE補遺IV)]の記号は、EU諸国において電子、電気機器が分別収集されることを示しています。 機器を家庭ごみと一緒に廃棄しないでください。本製品の廃棄についてはお住いの自治体の条例に従ってください。

適合宣言

責任団体：	JK Imaging Ltd.
住所：	1411 W. 190th Street, Suite 550, Gardena, CA 90248, USA
ビデオカメラに関する情報の提供：	www.kodakcamera.jkiltd.com

安全上の注意

ビデオカメラに関するご注意

次の環境下でビデオカメラのご使用、保管はしないでください。

- 直射日光が当たる場所または高温（40℃以上）になるところ
- 強い電磁波を発生させる装置の区域

ビデオカメラの使用寿命が短縮されたり、異物がビデオカメラの内部に入って内部部品が破損したりする原因となります。

- ビデオカメラを長期間使用しないときは、画像をダウンロードしてからメモリーカードを取り外しておいてください。
- 寒い戸外から暖かい室内に入るなど急激に温度が変わると、ビデオカメラ内部に結露が生じることがあります。ビデオカメラの電源を入れる前にしばらくお待ちになることをお勧めします。
- ビデオカメラまたはメディアの機能不良により記録した写真を再生できない場合、記録した写真の損失や撮影に要した諸費用及び利益損失等に関する損害などの賠償は致しませんので、あらかじめご了承ください。
- ビデオカメラの防水機能を維持するために、いかなる異物もビデオカメラの内部に入れないようにしてください。
- ビデオカメラを分解したり、修理や改造をしないでください。感電したり、けがをするおそれがあります。
- ビデオカメラを投げつけたり、落としたり、叩いたりしないでください。故障の原因となります。
- ビデオカメラのレンズに直接手を触れないでください。
- ビデオカメラを長時間、直射日光のあたる場所に放置しないでください。
- ビデオカメラの清掃に、研磨剤入り洗剤、アルコールベース、または溶剤ベースの洗浄剤を使用しないでください。専用のレンズ拭取り紙と洗浄剤でレンズを軽く拭いてください。
- ビデオカメラを長期間使用しないときは電池を取り外して保管してください。

メモリーカードに関するご注意

- 新しいメモリーカードを使用するとき、またはメモリーカードがパソコンで初期化された場合、ご使用の前に、お使いのビデオカメラでメモリーカードを必ずフォーマットしてください。
- パソコンでメモリーカードのディレクトリ名、またはファイル名を変更または削除しないでください。ビデオカメラでメモリーカードが使用できなくなる原因となります。
- ビデオカメラの電源がオンの状態では、メモリーカードを取り出さないでください。メモリーカードを破損させる原因となります。
- メモリーカードを挿入するときは、必ず正しい向きでカードスロットに合わせて「カチッ」と音がするまで差し込んでください。無理に挿入しないでください。メモリーカードを破損させる原因となります。
- ビデオカメラの電源をオフにしてから、メモリーカードの挿入、取り外しをおこなってください。

液晶モニターに関するご注意

液晶モニターの製造に当たっては、ほとんどのピクセルが操作するように、きわめて高い精度のテクノロジーが使用されています。しかし、液晶モニターにいくつかのきわめて小さな点（白、黒）が常時表示される場合があります。これらの点は製造プロセスでは通常のことであり、記録された写真に影響を与えることはありません。

液晶モニターが損傷した場合、液晶モニターの液晶には特別な注意を払ってください。次の状況が発生した場合、直ちに以下の措置を取ってください。

- 中の液晶が皮膚に触れた場合、布で拭き取り、石鹸と流水でよく洗ってください。
- 液晶が目に入ったら、きれいな水でその目を15分以上洗い、医師の診察を受けてください。
- 液晶を飲み込んだ場合、口を水でよくすすぎ、ただちに医師の診察を受けてください。

機能についてのご注意

防水、防塵、耐落下衝撃と耐低温性能について

- JIS/IEC保護等級8級（IPX8）相当の防水機能及び
  JIS/IEC保護等級6級（IP6X）相当の防塵機能を備えています。
  耐落下衝撃高さ：1.5mまで。
  耐低温：摂氏マイナス10℃まで。
  但し、当社試験条件によるものであり、
  無破損や無故障を保証するものではありません。
- ビデオカメラの付属品には防水機能はありません。

使用する前のご注意

- メモリーカードカバーとHDMI/USB端子カバー（以下「端子カバー」という）が確実に閉まっていることを確認してください。
- 防水ゴムやその接触面に傷をつけたり、異物を挟み込まないようにしてください。
- 防水ゴムに傷があるときは水中で使用しないでください。
- 水辺や海上でのメモリーカードカバーと端子カバーの開閉及び濡れた手での開閉は避けてください。
- 温泉では使用しないでください。
- 水中ではビデオカメラは沈みます。ストラップなどで沈まない工夫をしてください。

使用する時のご注意

- 水深５mを超える水中では使用しないでください。
- 水中で２時間以上使用しないでください。
- 水中に勢いよく飛び込まないでください。ビデオカメラに衝撃を与えるとメモリーカードカバーと端子カバーが開く恐れがあります。
- 水中でメモリーカードカバーと端子カバーの開閉は行わないでください。

使用後のお手入れのご注意

- ビデオカメラが水に濡れた状態でメモリーカードカバーと端子カバーを開けないでください。濡れている時は、繊維くずの出ない乾いたきれいな布で、水分を十分に拭き取ってください。
- メモリーカードカバーと端子カバーを開けるとき、メモリーカードカバーと端子カバーの内側やボディとの接触面に水滴が付くことがあります。水滴が付いているとき、必ず拭き取ってください。
- 水中（海水も含む）及び砂や泥などの異物が付着するような場所での使用後は、なるべく早く容器に真水をためて十分洗ってください。水洗い後は、繊維くずの出ない乾いたきれいな布で十分に拭き取り、ボタンなど操作部分がスムーズに動くことを確認してください。
- 防水ゴムやその接触面にごみや砂など異物が付着したときは、繊維くずの出ない乾いたきれいな布で取り除いてください。
- 手入れには薬品類を使用しないでください。また、防水ゴムにシリコングリスは塗らないでください。
- 保管の際には、防水ゴムやその接触面に砂や異物が付いたままにしないでください。

防水ゴムの傷やひび割れは水漏れの原因となります。ただちに購入店又は弊社サービスステーションへ修理にだしてください。有償で新しい防水ゴムと交換します。

目次

使用前に 1
序章 1
著作権 1
商標 1
本マニュアルについて 1
本マニュアルで使用される記号 1
警告 2
安全上の注意 3
ビデオカメラに関するご注意 3
メモリーカードに関するご注意 4
液晶モニターに関するご注意 5
機能についてのご注意 6
防水、防塵、耐落下衝撃と耐低温性能について 6
使用する前のご注意 6
使用する時のご注意 6
使用後のお手入れのご注意 7
目次 8
準備をする 12
付属品一覧 12
ビデオカメラの外観 13

電池とメモリーカードの装填....14
電池を充電する....15
電源をオン/オフに切り換える....16
言語設定....17
日時設定....18
言語を再設定する....19
日時を再設定する....20

基本操作....21

動画撮影....21
ズーム機能を使用する....21
画像サイズ....22
色彩....22
液晶モニター画面表示....23
静止画撮影モード表示....23
DISP....24
動画撮影モード表示....25
再生モード表示....26
パノラマモード....27

再生モード....29

静止画と動画を見る....29
動画....29

画像を拡大する（静止画専用）.....31
再生モードの液晶モニター表示.....32
静止画と動画を消去する方法.....33

操作メニュー.....34

機能メニュー.....34
測光方式.....34
AFモード.....35
マクロモード.....35
ISO感度.....36
ホワイトバランス.....36
スライドショー.....37
HDR.....38
画像サイズの変更（リサイズ）.....38
色彩.....39
静止画設定.....40
画像サイズの設定.....41
画質.....41
手ブレ補正.....42
コンティニュアス AF.....42
DISP.....43
ズーム.....43
連写.....44

セルフタイマーモード 44
日付写し込み 45
レビュー 45
基本設定 46
操作音 47
省電力 47
ワールドタイム 48
フォーマット 49
リセット設定 50
カードへコピーする 50
FW/バージョン 51
再生メニュー 52
保護 53
消去 54
接続 55
テレビに接続して動画を表示する 55
USBをパソコンに接続する 56
付録 57
仕様 57
エラーメッセージ 60
困ったときには 62

準備をする

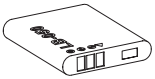
付属品一覧

パッケージには、ご購入されたビデオカメラ及び次の付属品が含まれています。付属品が足りない場合や破損している場合は、販売店にご連絡ください。

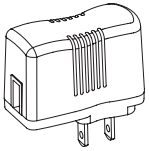
保証書

かんたん操作ガイド

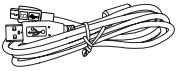
サービスカード



充電式リチウムイオン電池(LB－050)

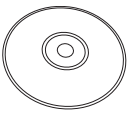


AC アダプター



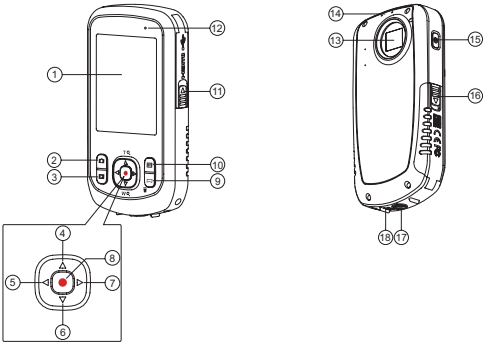
USBケーブル

リストストラップ



CD-ROM(PC用)

ビデオカメラの外観

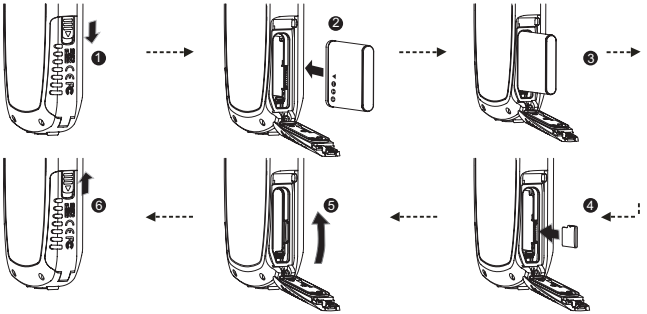


1	液晶モニター	10	menu ボタン
2	シャッターボタン	11	USB/HDMI端子カバー ロックツマミ
3	再生ボタン	12	電源ランプ
4	拡大 / 機能ボタン上	13	レンズ
5	色彩 / 機能ボタン左	14	マイク
6	縮小 / 機能ボタン下	15	電源ボタン
7	画像サイズ / 機能ボタン右	16	電池カバーロックツマミ
8	確定/動画ボタン	17	三脚ねじ穴
9	パノラマ / 消去ボタン	18	スピーカー

電池とメモリーカードの装填

1. 図①に示すように、電池カバーを開きます。
2. 図②、③に示すように、電池を装填します。
3. 図④に示すように、メモリーカードを装填します。
4. 図⑤と⑥に示すように電池カバーを閉じます。

下図参照：



電池カバーロックツマミを図①の矢印の方向に作動させると、電池カバーは自動的に開きます。

Micro SD/Micro SDHCカードは別売です。信頼できるデータ保存のためには、32GB容量範囲内のメモリーカードの使用お薦めします。

フルＨＤサイズ（1920X1080, 1440X1080）で動画を撮影するときは、Micro SDスピードクラスのメモリーカードを使用してください（Class 6以上）。

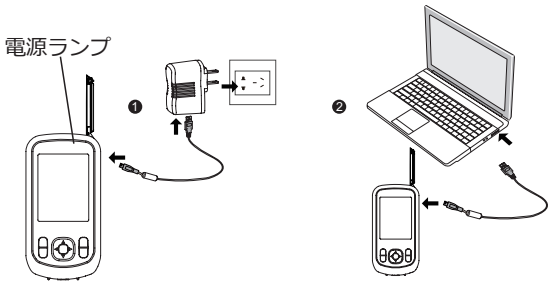
動画の撮影中に、液晶モニター画面に「記録スピードが遅い」と表示されたときは、メモリーカードをフォーマットしてください。また、Micro SDスピードクラスのメモリーカード（Class 6以上）と交換してください。

マイクロSDHCカードを取り出す時、カードを押し込んで指をはなすと、反動で飛び出すことがあります。紛失しないようご注意ください。

電池を充電する

本ビデオカメラは以下の2種類の方法で充電することができます。

1. USBケーブルでビデオカメラとACアダプタープラグを接続して、図①のとおりに充電します。
2. USBケーブルでビデオカメラとパソコンを接続して、図②のとおりに充電します。



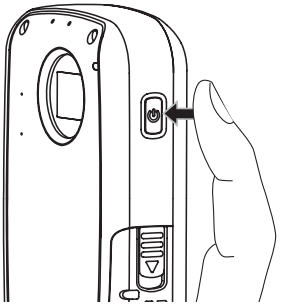
最初の充電は4時間以上行ってください。充電完了時、緑のランプが点灯します。

充電方式①による充電の場合、充電時間はおよそ3時間です。充電方式②による充電の場合、パソコンの出力電流は500mAで、充電時間はおよそ5時間です（充電中は、ビデオカメラの電源をオフにしてください）。

電源をオン/オフに切り換える

ビデオカメラの電源オン/オフの切り換えは電源ボタンで行います。

電源ボタンを一秒間押すと、ビデオカメラがオンになります。ビデオカメラの電源をオフにするには、電源ボタンをもう一度押します。



言語設定

初めてこのビデオカメラの電源をオンにすると、言語のセットアップメニューが表示されます。

1. 電源ボタンを押して、ビデオカメラをオンにします。言語のセットアップメニューが表示されます。
2. ▲▼ ボタンを押して、「Language・言語」を選択します。
3. ● ボタンを押して、設定を確定します。

本マニュアルでは、機能ボタン上/下/左/右がそれぞれ ▲▼ ◀ ▶ で表示されます。

▲▼ ◀ ▶ ボタンは、液晶モニターの方向（縦あるいは横）によって決められます。

日時設定

言語が確定した後に日時のセットアップメニューが表示されます。

1. 日時を設定します。
・ ▲▼：項目（月、日、年、時、分）を選択します。
・ ◀ ▶ ：設定値を選択します。

2. ⏺ ボタンを押して、設定を確定します。

言語を再設定する

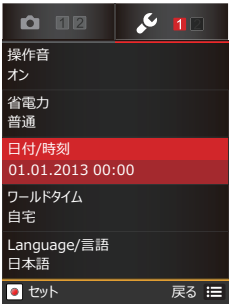
すでに設定した言語を変更します。

1. 撮影モードで ☰ ボタンを押して、セットアップメニューが表示されます。
2. セットアップメニューで ◀ ▶ ボタンを押して、 ☰ を選択し、● ボタンを押してメニューが表示されます。
3. ◀ ▶ ボタンを押して、 🔧 「1」を選択します。
4. ▲▼ ボタンを押して、「Language/言語」を選択します。
5. ● ボタンを押して、サブメニューが表示されます。
6. ▲▼ ボタンを押して、言語を選択します。
7. ● ボタンを押して、設定を確定し、セットアップメニュー画面に戻ります。
8. ☰ ボタンを押して、撮影モードに戻ります。

日時を再設定する

すでに設定した日付と時刻を変更します。

1. 撮影モードで ☰ ボタンを押して、セットアップメニューが表示されます。
2. セットアップメニューで ◀ ▶ ボタンを押して、 ☰ を選択し、● ボタンを押してメニューが表示されます。
3. ◀ ▶ ボタンを押して、 🔧 「1」を選択します。
4. ▲▼ ボタンを押して、「日付/時刻」を選択します。
5. ● ボタンを押して、サブメニューが表示されます。
6. ◀ ▶ 、▲▼ ボタンを押して、日時を設定します。
7. ● ボタンを押して、設定を確定し、セットアップメニュー画面に戻ります。
8. ☰ ボタンを押して、撮影モードに戻ります。



日付表示は、月ー日ー年に設定されています。時刻表示は、24時間表示に設定されています。

基本操作

動画撮影

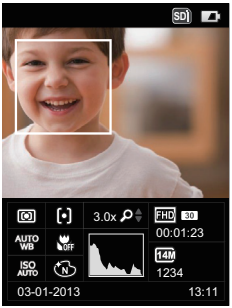
1. 電源ボタンを押して、ビデオカメラをオンにします。
2. ⏺ ボタンを押して、動画を撮影します。
3. 撮影を終了するときは、 ⏺ ボタンをもう一度押します。

撮影モードでは、 ▲▼ ボタンを押して、光学ズームを3倍まで拡大することができます。

ズーム機能を使用する

▲▼ ボタンを押して、被写体を拡大させたり、縮小させたりして撮影することができます。

- ▲：ズーム拡大
- ▼：ズーム縮小



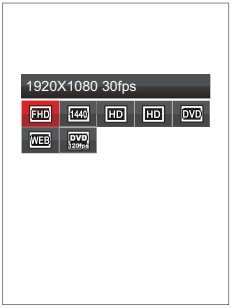
デジタルズームがオンに設定されている時は、光学ズームが最大値の3倍に達すると停止します。一旦ズームボタンから指を離し、再び押すと自動的にデジタルズームに切り替わります。

ズームアイコン 🔍 は光学ズーム使用時は白、デジタルズーム使用時は赤に変わります。

画像サイズ

サイズの設定により、画像の解像度が変わります。

1. ▶ ボタンを押して、7種類のメニューから選択することができます。
   - 1920×1080 30fps
   - 1440×1080 30fps
   - 1280×720 60fps
   - 1280×720 30fps
   - 640×480 30fps
   - 320×240 30fps
   - 640×480 120fps
2. ● ボタンを押して、設定を確定します。



HD 動画の連続撮影可能時間は約29分です。

動画の画像サイズを640x480 120fpsに設定すると、撮影時間は30秒、再生は2分のスローモーションとなります。

色彩

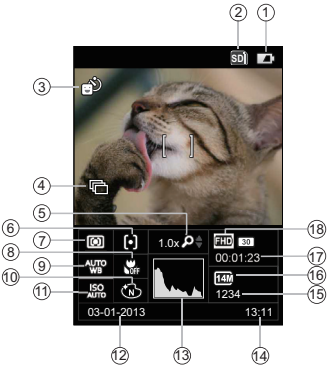
撮影モードではビデオの色彩を設定することができます。

1. ◀ ボタンを押して、7種類のメニューから選択することができます。
   - 普通
   - 鮮明
   - セピア色
   - 白黒
   - ぼかし
   - スタジオ
   - 幻想的
2. ● ボタンを押して、設定を確定します。

液晶モニター画面表示

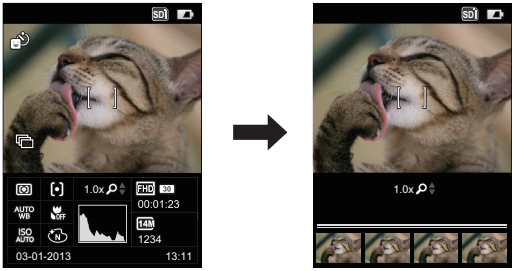
静止画撮影モード表示

1. 電池残量表示
2. メモリーカード/
   内臓メモリー表示
3. セルフタイマー表示
4. 連写
5. ズーム表示
   （光学/デジタルズーム）
6. AFモード
7. 測光方式
8. マクロモード表示
9. ホワイトバランス
10. 色彩
11. ISO感度
12. 撮影日時
13. ヒストグラム表示
14. 撮影時間
15. 静止画撮影可能枚数
16. 静止画画像サイズ
17. 動画撮影可能時間
18. 動画画像サイズ



DISP.

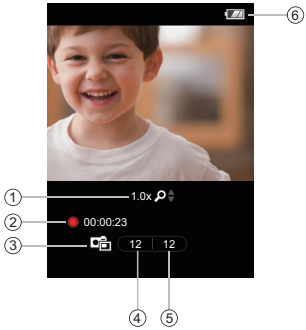
セットアップメニューでDISPを設定して、画面の表示内容を変更することができます。



DISPオン　　DISPオフ

動画撮影モード表示

1. ズーム表示
   （光学/デジタルズーム）
2. 動画撮影表示 / 撮影時間
3. 録画中の静止画撮影表示
4. 静止画撮影枚数
5. 静止画撮影可能枚数
6. 電池残量表示



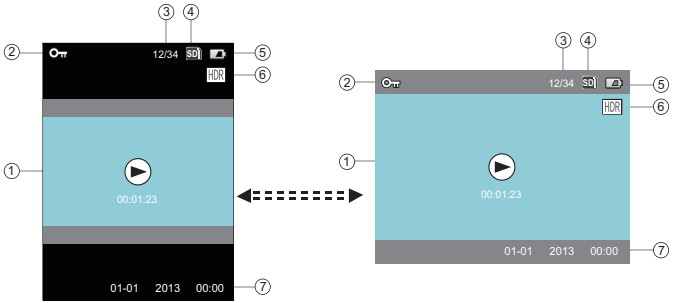
録画中で、 ボタンを押して、静止画を撮影することができます。

動画撮影中の静止画撮影可能枚数は動画サイズによって異なります。

動画サイズ	静止画サイズ	静止画撮影可能枚数
1920×1080: 30fps	1920×1080	6
1280×720: 60fps	1280×720	10
1280×720: 30fps	1280×720	12
1440×1080: 30fps	1440×1080	8
640×480: 30fps	640×480	48
640×480: 120fps	640×480	40
320×240: 30fps	320× 240	60

縦タイプ

横タイプ



再生モード表示

1. 動画/録画時間
2. 保護
3. 画像番号/総画像数
4. メモリーカード/
   内蔵メモリー表示
5. 電池残量表示
6. HDR
7. 撮影日時

パノラマモード

パノラマモードでは、カメラを移動（0～360°）させて、超広角なパノラマ写真を合成します。

1. ボタンを押して、パノラマモードが表示されます。
2. ◀▶▲▼ ボタンを押して、ビデオカメラを動かす方向を選択します。方向を選択しないで2秒経過すると、自動的に初期設定と同様に左から右方向の撮影に設定されます。
3. 液晶モニターで構図を決めてから、 ボタンを押して、最初の一枚を撮影します。撮影が終了すると画面下側に、赤地に案内 ⇒ が表示されます。
4. 設定した方向に沿ってビデオカメラを移動させます。順調に撮影が進むと、案内 ⇒ が少しづつ移動し、枠の端に到達したとき、撮影が完了します。
5. パノラマ画像は自動的に合成され、2秒間レビューで見ることができます。

水平方向のみのモードで、パノラマ撮影ができます。

撮影中に ボタンを押して、画像を保存し、撮影を終了することができます。 ボタンを押して、保存せずに撮影を終了することもできます。

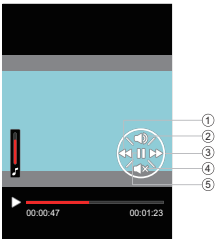
撮影中、画面に「画面が一致しません　もう一度やり直してください」と表示されたときは、構図を決めるときビデオカメラの移動角度のズレが大きかったためです。撮影された画像は保存されます。

再生モード

静止画と動画を見る

再生モードでビデオカメラを縦または横に構えることで静止画や動画を垂直または水平に見ることができます。

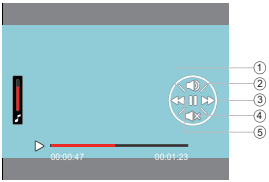
1. ▶ ボタンを押します。
2. ◀ ▶ ボタンを押して再生する静止画及び動画を選択します。
3. 選択された動画を再生するには、● ボタンを押して動画再生モードに入ります。



動画

再生モードの各ボタンの機能について説明します。

1 巻き戻し
2 音量を上げる
3 早送り
4 音量を下げる
5 一時停止



動画再生中、画面に操作ガイドが表示されます。● ボタンを押して再生を一時停止することができます。

1. 早送りは、▶ ボタンを押すと速度の調整ができます。

2. 巻き戻しは、◀ボタンを押すと速度の調整ができます。
3. 一時停止の画面で、 ⏺ ボタンを押すと、再生が開始します。

動画再生中、 ▶ ボタンを押して再生モードに戻ります。

一時停止の画面で、▼ ボタンを押して再生モードに戻ります。

早送り倍率：x2/x4/x8/x16
巻き戻し倍率：x2/x4/x8/x16

ビデオカメラの電源がオフの時、 ▶ ボタンを押したまま2秒間経過すると、ビデオカメラの電源がオンになり、再生モード画面が表示されます。

画像を拡大する（静止画専用）

再生モードでは、画像を4倍に拡大することができます。

1. ▶ ボタンを押して、再生モードに切り替えます。
2. ◀ ▶ ボタンを押して、拡大する静止画を選択します。
3. ▲ ボタンを押して、画像を4倍に拡大することができます。
4. ▲▼◀▶ ボタンを押して、画面位置表示枠を移動することができます。
5. 再度 ● ボタンを押して、再生モードに戻ります（通常画面）。

動画画像は拡大することができません。

再生モードの液晶モニター表示

▶ ボタンを押すと、4種類の画面が表示されます（画面は横タイプの表示です）。

再生画面：

撮影モードで、 ▶ ボタンを押して再生モードに切り替えます。📷 ボタンを押して撮影モードに戻ります。

サムネイル：

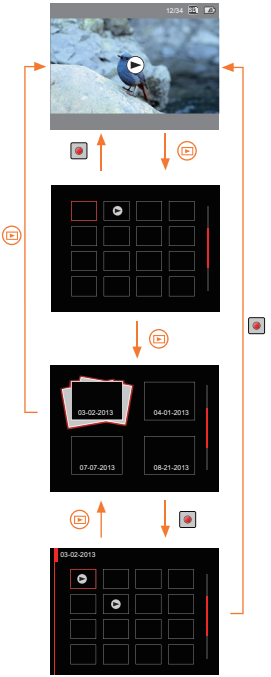
液晶モニターに再生画面が表示されたとき、再び ▶ ボタンを押して液晶モニターに4×4（縦：3×5）のサムネイルビューが表示され、▲▼◀▶ ボタンで、静止画または動画を選択することができます。

日付フォルダー：

液晶モニターにサムネイルビューが表示されたとき、再び ▶ ボタンを押して撮影日付に合わせた配列で画像が表示されます。再び ▶ ボタンを押して再生画面に戻ります。

日付フォルダーのサムネイル：

液晶モニターに日付フォルダーが表示されたとき、● ボタンを押して日付フォルダーのサムネイルビューが表示されます（選択した日付フォルダーの画像のみ表示）。▲▼◀▶ ボタンで、静止画または動画を選択して、再び ● ボタンを押して画像を再生することができます。



静止画と動画を消去する方法

再生モード（再生画面/サムネイル/日付フォルダー/日付フォルダーのサムネイル）で、🗑 ボタンを押して選択された静止画/動画を消去することができます。

1. ▶ ボタンを押して再生モードに切り替えます。
2. ▲▼◀▶ ボタンを押して消去する静止画または動画を選択します。
3. 🗑 ボタンを押すと消去画面が表示されます。
4. ▲▼ ボタンを押して、「１枚消去」または「戻る」を選択します。
5. ⊙ ボタンを押して、設定を確定します。

消去された静止画/動画は回復することができませんので、慎重に操作してください。

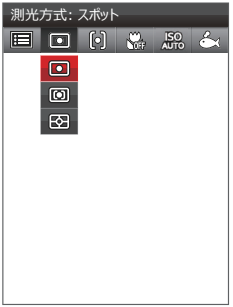
すべての画像を一括消去する、または日付フォルダーごと消去する方法は54ページをごらんください。

操作メニュー

機能メニュー

モード :

1. ボタンを押して、セットアップメニューが表示されます。
2. ◀▶ ボタンを押して、変更するセットアップメニューを選択します。
3. ▲▼ ボタンを押して、メニューを選択します。
4. ボタンを押して、設定を確定します。

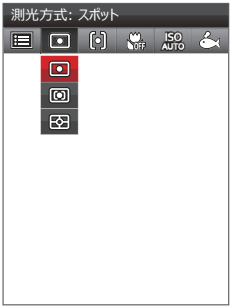


測光方式

この設定により、明るさを測定する範囲を選択します。

3種類のメニューから選択することができます。

- 測光方式: スポット
- 測光方式: 中央部重点
- 測光方式: AiAE

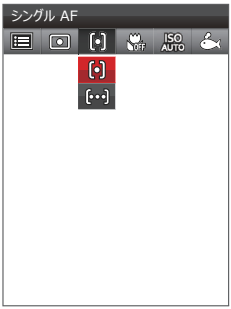


AFモード

AFモードでフォーカスの範囲を設定することができます。

2種類のメニューから選択することができます。

- シングル AF
- マルチ AF

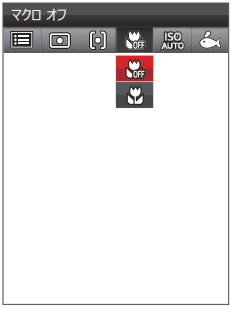


マクロモード

マクロモードでは被写体に近づいて大きく、細部を撮影することができます。

2種類のメニューから選択することができます。

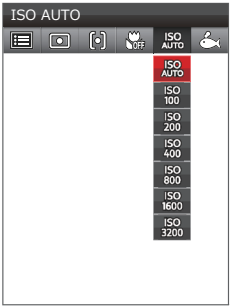
- マクロ　オフ
- マクロ　オン



ISO感度

ISO感度の変更は、被写体の明るさに応じて設定します。暗い環境での撮影には、ISO値を高くする必要があります。これとは反対に、明るい環境ではISO値を低くする必要があります。

7種類のメニューから選択することができます。



- ISO AUTO
- ISO 100
- ISO 200
- ISO 400
- ISO 800
- ISO 1600
- ISO 3200

ホワイトバランス

ホワイトバランスでは、色合いを正確に再現できるように、さまざまな光源の下の色温度などを調整します。

6種類のメニューから選択することができます。

- AUTO WB 自動
- 晴天
- 曇天
- 蛍光灯
- 白熱電球
- 水中

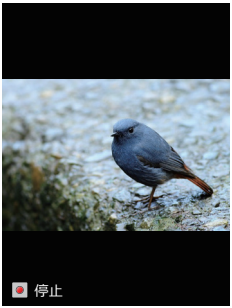
再生モード：

1. ボタンを押して、再生モードにします。
2. ボタンを押して、セットアップメニューが表示されます。
3. ◀ ▶ ボタンを押して、変更するセットアップメニューを選択します。
4. ● ボタンを押して、メニューに入ります。
5. ◀ ▶ ボタンを押して、メニューを選択し、● ボタンを押して、設定を確定します。

スライドショー

この設定により、保存されているすべての画像をスライドショーとして表示できます。

1. 再生モードで、 ボタンを押し、◀ ▶ ボタンを押して、 を選択します。
2. ● ボタンを押して、スライドショーが開始します。
3. スライドショーの途中で、● ボタンを押と、スライドショーが停止します。スライドショーを続けたいときは、前述の操作を繰り返してください。

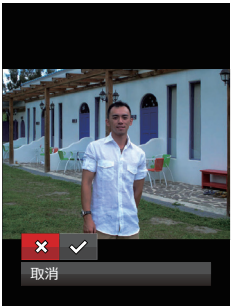


HDR

HDR機能では、撮影した画像の露出、コントラスト不足などにより発生した、画像ムラ、明暗を補正して最適な画像にします。

2種類のメニューから選択することができます。

- 取消
- HDR

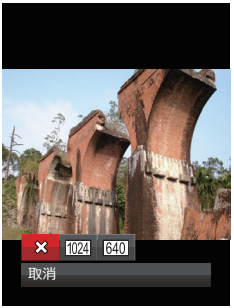


画像サイズの変更（リサイズ）

この設定により、画像を指定した解像度にサイズ変更し、それを新しい画像として保存することができます。

3種類のメニューから選択することができます。

- 取消
- 1024X768 にサイズ変更
- 640X480 にサイズ変更

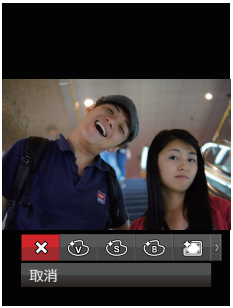


色彩

この設定により、色彩を変更できます。画像にアート効果が追加され、さまざまな色の組み合わせを楽しめます。変更した画像は、新しい写真として元の画像と共に保存されます。

8種類のメニューから選択することができます。

- ： 取消
- ： 鮮明
- ： セピア色
- ： 白黒
- ： ぼかし
- ： スタジオ
- ： 粒状
- ： 幻想的



静止画設定

モード：
撮影モードで ボタンを押して、セットアップメニューが表示されます。

1. セットアップメニューで ◀ ▶ ボタンを押して、 を選択します。
2. ボタンを押してメニューが表示されます。
3. ◀ ▶ ボタンを押して、 「1」あるいは 「2」を選択します。
4. ▲▼ ボタンを押して、変更する設定メニューを選択します。
5. ボタンを押して、サブメニューが表示されます。
6. ▲▼ ボタンを押して、メニューを選択し、 ボタンを押して設定を確定します。
7. ボタンを押して撮影モードに戻ることもできます。

画像サイズの設定

サイズ設定は、ピクセルで画像解像度を設定します。

7種類のメニューから選択することができます。

- 14M：4320×3240
- 12M（3:2）：4320×2880
- 10M（16:9）：4320×2432
- 5M：2592×1944
- 3M：2048×1536
- 2M（16:9）：1920×1080
- VGA：640×480

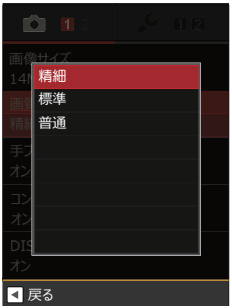
記録されるピクセル数が大きくなれば、それだけ画質もよくなります。記録されるピクセル数が小さくなれば、それだけメモリーカードに多くの画像を保存できます。

画質

画質設定メニューによって画像の圧縮比を調整することができます。高画質に設定するほど優れた画像が得られますが、記録する枚数は少なくなります。

3種類のメニューから選択することができます。

- 精細
- 標準
- 普通

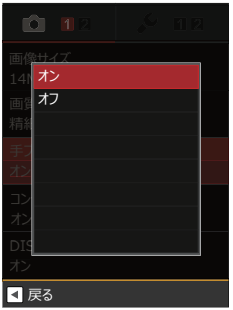


手ブレ補正

手ブレ補正は、暗い時に発生する手ブレ及び被写体ブレの影響を軽減します。

2種類のメニューから選択することができます。

- オン
- オフ



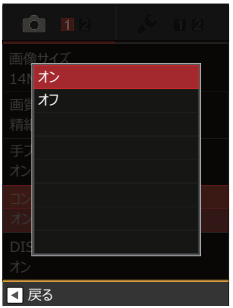
風の強い場所や不安定な場所（動いている乗り物の中など）で撮影すると、ブレが生じることがあります。

コンティニュアス AF

コンティニュアスAF機能がオンになっている状態では、動きのある被写体に対して自動的にピントを合わせ続けます。

2種類のメニューから選択することができます。

- オン
- オフ

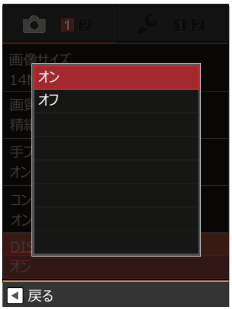


DISP.

液晶モニターの表示内容を設定することができます。

2種類のメニューから選択することができます。

- オン
- オフ



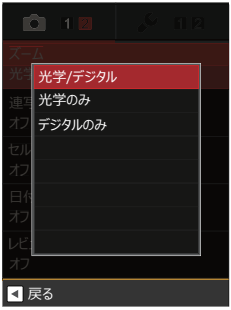
ズーム

撮影する時、この設定により、光学ズームおよびデジタルズームの設定を行うことができます。

3種類のメニューから選択することができます。

- 光学/デジタル
- 光学のみ
- デジタルのみ

水中で動画撮影を行なうとき、光学ズームを使用するとノイズが発生します。デジタルズームの使用をお勧めします。

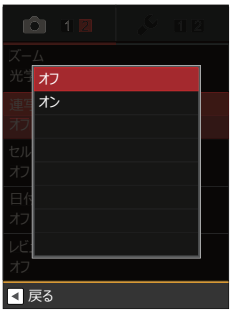


連写

この設定により、連写（連続撮影）を行います。[camera] ボタンを全押ししている間、連写を行います。

2種類のメニューから選択することができます。

- オン
- オフ

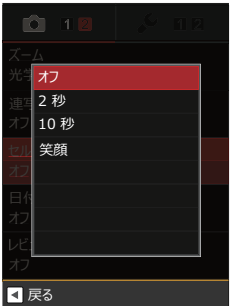


セルフタイマーモード

自分も一緒に写りたい時や手ブレを軽減したいときはセルフタイマーが便利です。タイマー時間は２秒、10秒、笑顔モードから選べます。三脚の使用をお勧めします。

4種類のメニューから選択することができます。

- オフ
- 2秒
- 10秒
- 笑顔

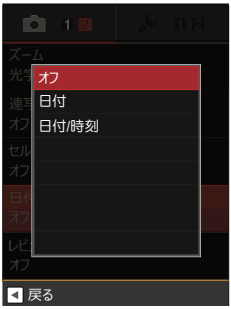


日付写し込み

日付写し込みの設定により、撮影と同時に日付と時刻を画像に写し込みます。

3種類のメニューから選択することができます。

- オフ
- 日付
- 日付/時刻

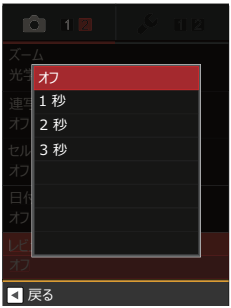


レビュー

この設定により、直前に撮影した画像を見ることができます。画像が画面に表示されている時間を変更することができます。

4種類のメニューから選択することができます。

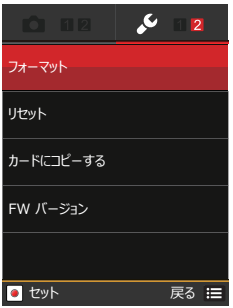
- オフ
- 1 秒
- 2 秒
- 3 秒



基本設定

モード：
撮影モードで ボタンを押して、セットアップメニューが表示されます。

1. セットアップメニューで ◀ ▶ ボタンを押して、 を選択します。
2. ボタンを押してメニューが表示されます。
3. ◀ ▶ ボタンを押して 「1」あるいは 「2」を選択します。
4. ▲▼ ボタンを押して、設定メニューを選択し、 ボタンを押して、サブメニューが表示されます。
5. ▲▼◀▶ ボタンを押して、メニューを選択し、 ボタンを押して設定を確定します。
6. ボタンを押して撮影モードに戻ることもできます。

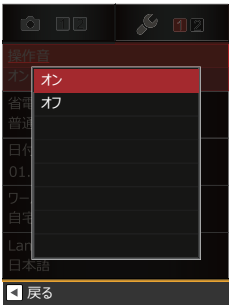


操作音

この設定により、ボタンを押したときの操作音の音量を調整することができます。

2種類のメニューから選択することができます。

- オン
- オフ



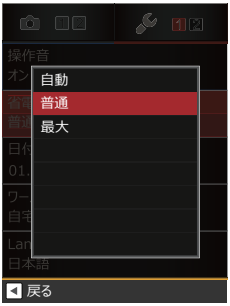
省電力

この設定により、電力を節約し、電池寿命を延ばすことができます。

3種類のメニューから選択することができます。

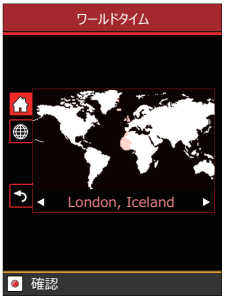
- 自動
- 普通
- 最大

モード名	LCDの明るさ	LCDの消灯時間	オートパワーオフ
自動	AUTO	3分	5分
普通	220 CD/m^2	1分	3分
最大	200 CD/m^2	30秒	1分



ワールドタイム

世界時間の設定は、海外旅行に役立ちます。この機能により、海外にいる間、液晶画面に現地時間を表示することができます。



1. 設定メニューからワールドタイムを選択し、⊙ ボタンを押して、設定を確定します。

2. ▲▼ ボタンを押して、 ⌂ 自宅を選択し、◀ ▶ ボタンを押して、同じ時間帯の都市を選択します。

3. ▲▼ ボタンを押して、 ⊕ 訪問先を選択し、◀ ▶ ボタンを押して、同じ時間帯の都市を選択します。

4. ⊙ ボタンを押して、設定を確定します。都市を設定するだけで時差は自動的に処理されます。

フォーマット

フォーマット機能により、メモリーカードと内臓メモリーカードの全てのデータを消去することができます。

2種類のメニューから選択することができます。

- 取消
- 確認

ビデオカメラにメモリーカードが挿入されていない場合は、内臓メモリーがフォーマットされます。メモリーカードがあるときは、メモリーカードのみフォーマットされます。

リセット設定

この設定により、ビデオカメラ設定を工場出荷設定値にリセットすることができます。

2種類のメニューから選択することができます。

- 取消
- 確認

カードへコピーする

この設定により、内蔵メモリーに保存された画像をメモリーカードにコピーすることができます。

2種類のメニューから選択することができます。

- 取消
- 確認

FWバージョン

この設定により、現在のビデオカメラのファームウェアバージョンの表示または更新します。

2種類のメニューから選択することができます。

- 戻る
- 最新版

新しいファームウエアを入れたＳＤカードをビデオカメラに挿入すると現在のバージョンと新しいバージョンが表示されます。

電池残量が少ない時はファームウェアを更新することはできません。

再生メニュー

モード：▶
再生モードで、☰ ボタンを押して、再生セットアップメニューが表示されます。

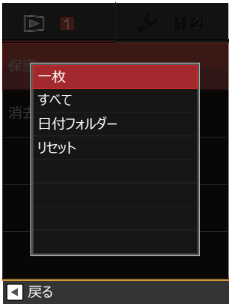
1. ◀▶ ボタンを押して、☰ を選択します。
2. ● ボタンを押して設定を確定します。
3. ▲▼ ボタンを押して、メニューを選択します。

2種類のメニューから選択することができます。

- 保護
- 消去

保護

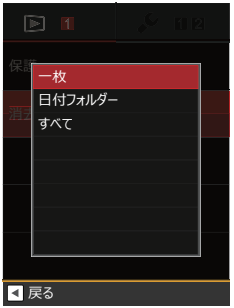
静止画や動画が誤って消去されないように、この設定を使用して、一枚またはすべてのファイルを保護することができます。



1. ▲▼ ボタンを押して、「保護」を選択し、⊙ ボタンを押して、サブメニューが表示されます。
2. ▲▼ ボタンを押して、4種類のメニューから選択することができます。
   - 一枚：　選択した画像を保護します。
   - すべて：　すべての画像を保護します。
   - 日付フォルダー：日付フォルダー内の画像を保護します。
   - リセット：　すべての画像の保護を解除します。
3. ⊙ ボタンを押して設定を確定します。 ☰ ボタンを押して再生モードに戻ることもできます。

消去

この機能により、内蔵メモリーまたはメモリーカードの静止画/動画を消去することができます。



1. ▲▼ ボタンを押して、「消去」を選択し、● ボタンを押して、サブメニューが表示されます。

2. ▲▼ ボタンを押して、3種類のメニューから選択することができます。

   - 一枚： 選択した画像を消去します。
   - 日付フォルダー：日付フォルダー内の画像を消去します。
   - すべて: すべての画像を消去します。

3. ● ボタンを押して設定を確定します。 ☰ ボタンを押して再生モードに戻ることもできます。

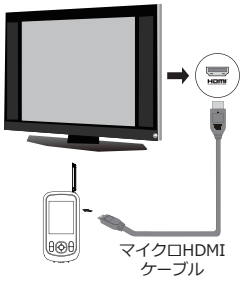
接続

テレビに接続して動画を表示する

HDMI端子の接続により、スライドショー及び動画再生を行うことができます。

1. 1080i対応しているテレビでは、接続完了後最適な画像が表示されます。
2. 1080i未対応のテレビでは、最高の解像度を自動的に選択して、画面が表示されます。HDMIケーブルを外した後、ビデオカメラは自動的にオフとなります。

ビデオカメラの再生操作は29ページを参照してください。

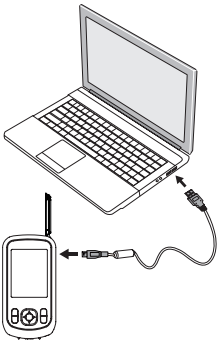


USBをパソコンに接続する

ビデオカメラの静止画と動画をパソコン上にコピーするには、次の手順で行います。

1. ビデオカメラのUSB/HDMI端子カバーを開きます。

2. USBケーブルを使用して、ビデオカメラをパソコンに接続します。



動作環境について

Windows OS: Windows 2000
Windows XP
Windows Vista
Windows 7
Windows 8

Macintosh OS: Mac OS X (10.6.8以降)

付録

仕様

「外観と仕様の一部を将来予告なしに変更することがあります。」

ビデオカメラ有効画素数		1441万画素
撮像素子		1/2.3型CMOS（総画素数 1540万画素）
レンズ	焦点距離	6.0～18.0mm
	35mmフィルム換算	35～105mm
	開放F値	F2.8～F4.6
	レンズ構成	9群 10枚
	光学ズーム	3倍
	撮影範囲	通常撮影 (W) 60cm～∞ (T) 100cm～∞ マクロ撮影：10cm～∞(Wのみ)
手ブレ補正		電子式手ブレ軽減
デジタルズーム		6倍（光学3倍と併用して最大18倍）
記録画素数 (画像サイズ)	静止画	14MP: 4320×3240, 12MP(3:2): 4320×2880, 10MP(16:9): 4320×2432, 5MP: 2592×1944, 3MP: 2048×1536, 2MP(16:9): 1920×1080, VGA: 640×480
	動画	1920×1080(30fps),1440×1080(30fps), 1280×720(60fps),1280×720(30fps) 640×480(30fps),320×240(30fps)
		高速モード：640x480（120fps）
	録画中の静止画撮影	録画中の静止画撮影の画素数は動画撮影の画素と同様

画質		精細、標準、普通
ファイル形式	静止画	Exif 2.3 (JPEG)
	動画	画像圧縮：MOV(H.264), 音声：Linear PCM（ステレオ）
撮影モード		自動
検出機能		顔、笑顔、まばたき
HDR		○（後処理）
パノラマ		0°～ 360°
防水機能		水深 5メートル以内
耐落下衝撃性能		1.5m以内
防塵性能		JIS/IEC(IP6X)
耐低温性能		-10℃
液晶モニター		2.5インチTFTカラー液晶モニター （230,400ピクセル）
ISO感度		自動、ISO100、200、400、800、1600、3200
AF方式		シングルAF、マルチAF、顔検出
測光方式		AiAE、スポット、中央重点、顔AE
露出制御方式		プログラムAE（AEロック可能）
シャッター速度		1/4～1/2000秒
連写		約 5 枚/秒（最大画素）

再生モード	静止画、サムネイル、日付フォルダー表示、 スライドショー、ズーム（4倍）、動画、 早送り/巻返し 2x/4x/8x/16x 各フレーム
ホワイトバランス	自動、晴天、曇天、蛍光灯、白熱電球、水中
記録メディア	内蔵メモリー：8MB
	Micro SD/Micro SDHCメモリーカード （32GBまでサポート） [MMC カードサポートなし]
その他の機能	多言語のサポート（27言語）
入出力端子	USB 2.0 (Micro 5 pin USB)、 HDMI（Type D）
電源	充電式 Li-ion電池 LB-050, 3.7V 900mAh （本体装填で充電可）
撮影枚数（電池寿命）	静止画：約250枚（CIPA標準に基づく）
	動画：約70分間（1080p/30fps）
動作環境	温度：-10～40℃、湿度：0～90% （結露しないこと）
寸法（幅×高さ×奥行き）	56.6mm x 110.6mm x 21.7mm
質量	約130 g

エラーメッセージ

メッセージ	説明
警告！バッテリーがありません	• 電池が充電切れです。電池を充電してください。
ピクチャーなし	• メモリーカードまたは内蔵メモリーに画像がありません。
USB接続ケーブルを外します	• パソコンからUSBケーブル及びビデオカメラを安全に取り外すことができます。
接続に失敗しました	• 接続不良が発生しています。再度接続しなおしてください。
画像が識別できない	• メモリーカードに記録されている画像タイプが異なるため再生できません。
警告！更新中は電源を切らないでください	• ファームウェアの更新中は、電源を切らないでください。
ファームウェア更新失敗	• 新しいファームウェアの更新ができませんでした。 • ファームウェアのバージョンが合っていません。正しいバージョンをダウンロードした後再度更新してください。

メッセージ	説明
内蔵メモリー残量なし	• 内蔵メモリーがいっぱいで、新しい画像を保存できません。
メモリーカード残量なし	• メモリーカードがいっぱいで、新しい画像を保存できません。 • 不要な画像を消去してください。または新しいメモリーカードを挿入してください。
ファイル番号が最大値になっています	• SDカードのファイル番号が最大値（999）に達すると、ビデオカメラの起動時間が遅くなる可能性があります。ご使用の前に、必要な画像はパソコンに保存してから、SDカードをフォーマットしてください。
書き込み保護	• メモリーカードが書き込み保護されています。
画像が編集できません	• 画像タイプの違いにより編集できません。Lock を解除してください。 • 一度編集された画像は再度編集できません。
カードエラー	• メモリーカードの画像タイプを識別できません。または読み込みできません。 • 新しいメモリーカードと交換してください。または本機でカードをフォーマットしてください。
メモリカードがフォーマットされていません。フォーマットしますか？	• メモリーカードのフォーマットを確認してください。（フォーマットの詳細は49ページをご参照してください。）
Micro SDメモリーカードを挿入してください	• 動画撮影を行うときには、Micro SD/Micro SDHCメモリーカードが必要になります。

困ったときには

問題	考えられる原因	解決法
ビデオカメラがオンにならない。	• 電池切れです。	• ビデオカメラを充電してください。
操作中にビデオカメラが突然オフになる。	• 電池切れです。	• ビデオカメラを充電してください。
写真がぼやける。	• 手ブレ、被写体ブレになっています。	• 三脚の使用を推奨します。
静止画を撮影できない。	• 内蔵メモリーまたはメモリーカードの残量がありません。 • ファイルを保存する空き容量がありません。 • 再生モードになっています。	• メモリーカードを新しいものと交換してください。 • 不要な画像を消去してください。 • メモリーカードがロックされています。 • 静止画撮影モードに合わせてください。
動画を撮影できない。	• メモリーカードがありません。 • ファイルを保存する空き容量がありません。 • 再生モードになっています。	• メモリーカードを新しいものと交換してください。 • 不要な画像を消去してください。 • メモリーカードがロックされています。

コダックの商標およびトレードドレスは、
コダックのライセンスに基づき使用されます。

© 2013 by JK Imaging Ltd. All rights reserved.

JK Imaging Ltd. 1411 W. 190th Street, Suite 550,
Gardena, CA 90248, USA

www.kodakcamera.jkiltd.com

Ver 1